

[育林第一研究室]B. 大学演習林共同研究スギ品種地域連絡試験

宮島, 寛
九州大学農学部附属演習林 : 教授

村瀬, 房之助
九州大学農学部附属演習林 : 助手

<https://doi.org/10.15017/1456315>

出版情報 : 演習林研究経過報告. 昭和43年度, pp. 57-59, 1969. 九州大学農学部附属演習林
バージョン :
権利関係 :



(B) 大学演習林共同研究スギ品種地域 連絡試験

宮 島 寛 ・ 村 瀬 房之助

昨年に引続いて、標記の試験研究を行なうことになり、九州大学粕屋演習林では新たに新築団地14林班と小班0.25haを試験地として昭和44年3月に設定した。その目的と方法については次のとおりである。

1) 目 的

スギ品種比較を各試験と共同のもとに連絡試験とする目的は、品種適応性を明らかにして、奨励すべき優良品種を決定するための情報を得ようとするところにある。

2) 試 験 地

上述の目的を達成するための地域を環境要因とする連絡試験の見地から試験設計上の問題点は第1に代表的試験地として一様性をもつこと、第2に気候の代表性を満足し平均生長決定の正確度を高めるために適当な反復数と試験年数をもつこと、第3に品種反応差の理由をできるだけ追求しうることが可能でなければならないと考える。そこで試験地はこれらの点を考慮して、粕屋演習林以外では次の5つに設定した。

- (1) 鹿大高隈演習林(南九州)
- (2) 宮大田野演習林(中部九州、山岳林)
- (3) 九大宮崎演習林(中部九州、山岳林)
- (4) 日田林工高校(北九州)
- (5) 愛媛大学演習林(四国)

3) 植栽樹種(実験材料)

これまでに各地で行なわれた試験成績および分析結果の例を参考にして検討したが、スギ品種は生長量の大小を基準とすれば、大(生長の早いもの)、中(生長の中庸のもの)、小(生長晩生のもの)の3グループに大別することができるのではないかと考える。そこで九州南部地域および同北部地域の代表的在来品種を各グループからそれぞれ2品種ずつ選んだ。

グループ \ 地域	九州南部	九州北部
大	①クモトオシ	②ヤイチ
中	③オビアカ	④ヤブクグリ
小	⑤メアサ	⑥アヤスギ

粕屋演習林の試験地においても上表の全品種を植栽した。

4) 方法(実験計画)

方法は5ブロックの乱塊法によることとする。すなわち、1ブロックは $5 \times 6 = 30$ 本であり、1試験地の品種をこみにした本数は6品種、5反復なので $30 \times 6 \times 5 = 900$ 本となる。植栽方式は $1.6\text{ m} \times 1.6\text{ m}$ の正方形植えであるからha 当り本数約3,900本である。植付け法はなるべく丁寧に行ない、1人1日100本(小運搬を含む)程度とする。粕屋演習林における試験地内でのプロット割付け(番号は品種を示す)は次の第1、2表のとおりである。プロットは本来1個所に整合して設定する筈であったが、地形の条件からして、14林班と小班内の上下2つの地点に分離して設定せざるを得なかった。しかし同一地点にするとすれば、縦50m、横50m、約0.25haの面積である。また1プロット内の苗木の植栽方法は第3表のとおりである。

第1表(上)

II	II	I	Block column
5	6	2	A
2	1	3	B
3	5	1	C
1	2	4	D
4	3	6	E
6	4	5	F

第2表(下)

V	IV	Block column
4	1	A
5	6	B
6	4	C
3	5	D
1	2	E
2	3	F

第3表

1	6	•	•	•
2	•	•	•	•
3	↓	↓	•	•
4	•	•	•	•
5	•	•	•	•

過去1カ年間の研究報告

前田 武彦・宮島 寛：ヒノキの変異に関する研究（第2報） 初生葉展開段紋の変異

第80回日林講 1969. 4

宮島寛・吉良今朝芳・中富司：省力的育林技術に関する研究（第6報）

日林九支講1622 1968. 11.

宮崎安貞・酒井寛一・松浦堯：スギのアイソザイムに関する研究

第80回日林講 1969. 4.

宮島 寛：省力造林について 福岡県甘木農林事務所において講演

1968. 10. 3

宮島 寛：省力造林と林地肥培 熊本県天草農林事務所において講演

1968. 11. 29

塩谷勉・桐畑潤介・野村勇・篠原武夫・村瀬房之助：東南アジア林業の展開

—南洋材の生産流通構造—

1969. 1 地球出版

村瀬房之助：福岡県八女郡下の3森林組合とその素材共販について

日林九支講1622 1968. 10（印刷中）

村瀬房之助・笠原義人：福岡県八女郡下の3森林組合とその経済事業について

福岡県林業経営協議会 1968. 10.